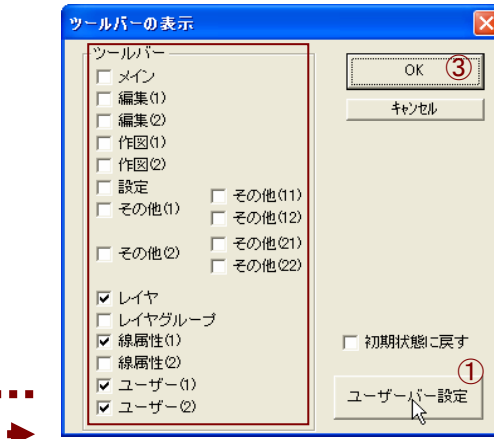
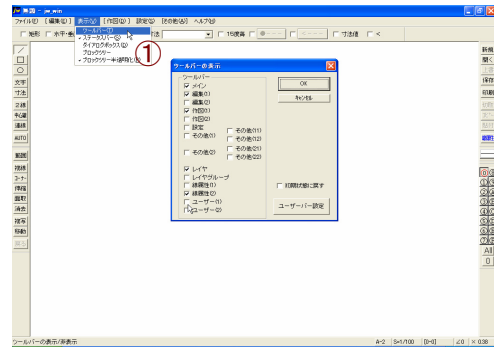
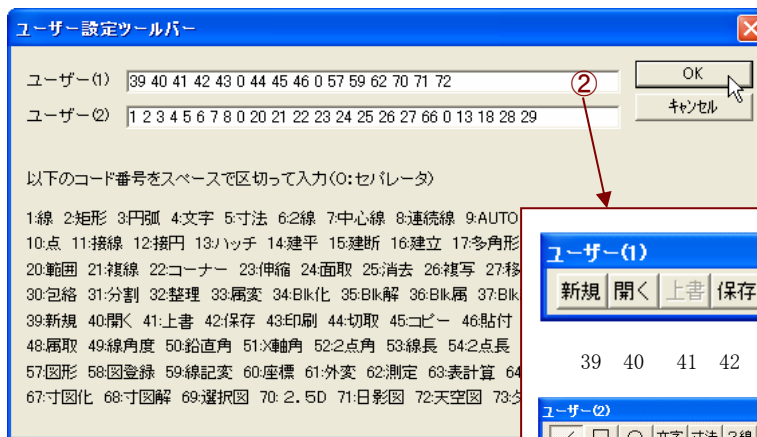


# 5 必要なコマンドだけを好きな順序で配置できる「ユーザー」ツールバーが追加

Version6.00以降に搭載された2つの「ユーザー」バーを利用することで、必要なコマンドだけを好きな順序で配置することができるようになった。ここでは、「メイン」「編集(1)」「作図(1)」バー上のコマンドも含め、「ユーザー(1)」「ユーザー(2)」の2つのバーに主要なコマンドを設定し、表示するツールバーは「ユーザー(1)」「ユーザー(2)」と「線属性(1)」「レイヤ」の4つにする例でユーザーバーの使い方を解説する。

①[表示]メニューの「ツールバー」を選択し、表示される「ツールバーの表示」ダイアログで、「メイン」「編集(1)」「作図(1)」のチェックを外し、「レイヤ」「線属性(1)」「ユーザー(1)」「ユーザー(2)」にチェックを付けた状態にし、「ユーザー設定」ボタンをクリック。

②表示される「ユーザー設定ツールバー」ダイアログの「ユーザー(1)」ボックス、「ユーザー(2)」ボックスにそれぞれ、配置するコマンドの番号を配置順に、間を半角スペースで区切り入力し、「OK」ボタンをクリック。



③「ツールバーの表示」ダイアログで①で指定したチェックを確認し、「OK」ボタンをクリック。

④表示される「ユーザー(1)」「ユーザー(2)」バーをドラッグ&ドロップで、左右の任意位置に配置する。



複数のツールバーを配置したJw.cadを最小化したまま終了すると、次回起動した際に下図のようにツールバーの配置が崩れてしまう。配置しているツールバーの数が多く、この修復作業が面倒であるが、この点でも複数のツールバーのコマンドを1つの「ユーザー」バーに集約することで、ある程度の改善が望める。

